

都教組八王子支部ニュース

八王子支部メールアドレス hachioji-tu@nifty.com



八王子支部ホームページ <https://tokyoso-hachioji.com/>



2021/1/19

NO. 12

都教組八王子支部

042(623)1141

開きかけた扉を大きくあけよう！

都教組八王子支部委員長 佐々木清明

あけましておめでとうございます。

新学期、不安なスタートになりました。命と健康を最優先で守りつつ、子どもたちの居場所を確保し学びと成長を保障するよう、焦らず慌てず、じっくりと頑張っていきましょう。

それにしても、日々の感染者数の増大は心配ですね。背景には、政治の迷走があります。

昨年11月、感染防止「勝負の三週間」と言いつつ「Go To」政策は「これで感染が拡大するという根拠はない」と言っておし進め、年末にそれを中止した直後、感染は激増、「緊急事態」を宣言せざるを得なくなったのです。オリンピック利権優先、モリカケ桜で露呈した政治の私物化など国民不在の政治がひきつがれた結果でしょう。「学術会議問題」では、学問・科学を支配し政治に従属させようとする姿勢もあらわになりました。命を守ることを軸に据え、科学に照らして判断・実行する国政・都政が実現していたら、未知のウィルスは手ごわいとはいえ、もう少し違う結果であったでしょう。政治の刷新を願わずにはられません。

しかし、光も見えます。2021年は核兵器禁止条約発効、学級編成人数の見直し開始。どちらも、長年私たちが運動してきたことです。反核署名と少人数学級署名。数十年来、毎年欠かさず、職場で、地域で、あるいは友人知人親戚にお願いしたりして、知恵を絞って取り組んできました。誤解されたり、時には妨害にあったり、悔しい思い、残念な体験もありました。それでもあきらめずにやってきたことも一つの力となって、世界と日本を動かしました。

もちろん、まだ課題は大きい。核兵器禁止条約に日本政府は不参加。少人数学級は5年かけて1クラス35人、小学校のみ。まだ、扉は少しすきまが開いただけです。みんなの力で、扉を大きく開放しましょう。条約への日本の参加と核兵器廃絶、小中学校・高校で30人学級早期実現を目指し、さらに運動を進めていきましょう。昨年、10万円の定額給付金も、黒川検事長定年延長阻止も、最初はできるとは思えませんでした。世論の力で実現しました。紆余曲折はあっても、庶民の声が政治を動かし社会を変えていきます。声を掛け合い、仲間を増やし、今年も共に頑張りましょう。

緊急のお知らせ

1/26(火)の支部委員会は

コロナ感染予防のためオンライン開催に変更

詳しくは同封の別紙をごらんください。